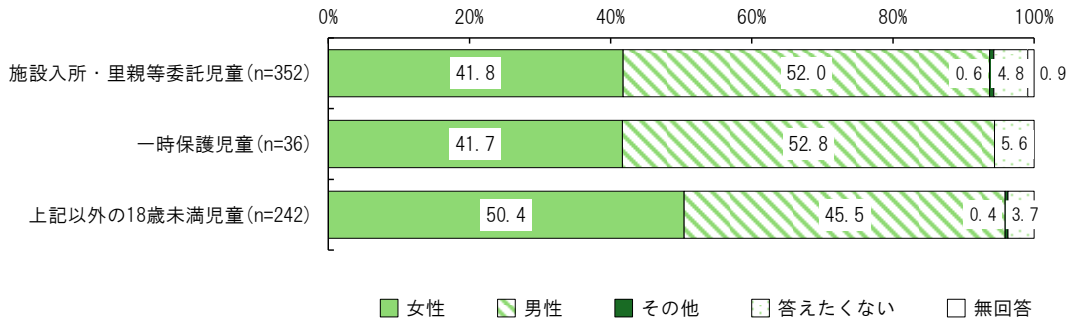


3 調査間比較

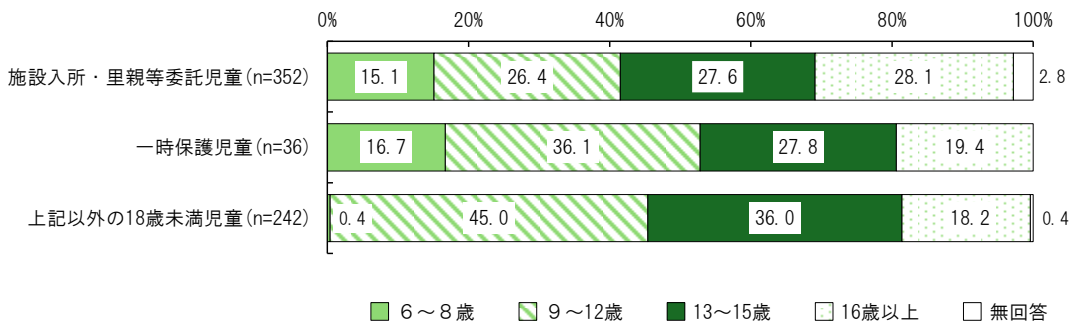
【1】児童

問5 性別を教えてください。(1つ選択)



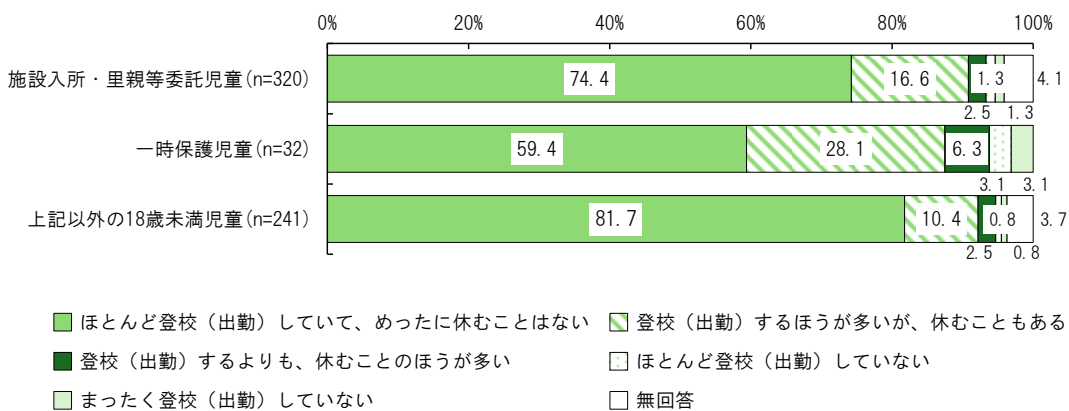
性別では、施設入所・里親等委託児童と一時保護児童は「男性」の方が「女性」よりも多く、18歳未満児童は「女性」の方が「男性」よりも多くなっています。

問6 いまの年齢を教えてください。



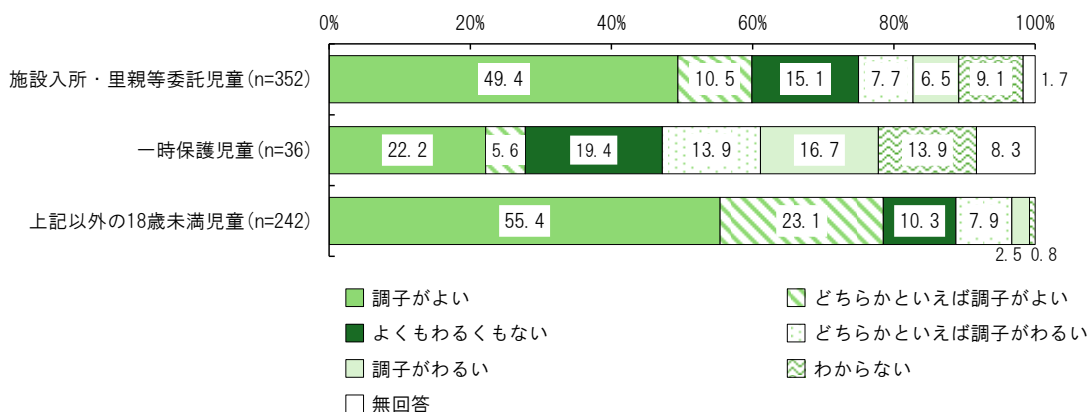
年齢では、施設入所・里親等委託児童は「16歳以上」、一時保護児童と18歳未満児童は「9～12歳」が最も多くなっています。

問10 登校や勤務の様子を教えてください。(近いものを1つ選択)



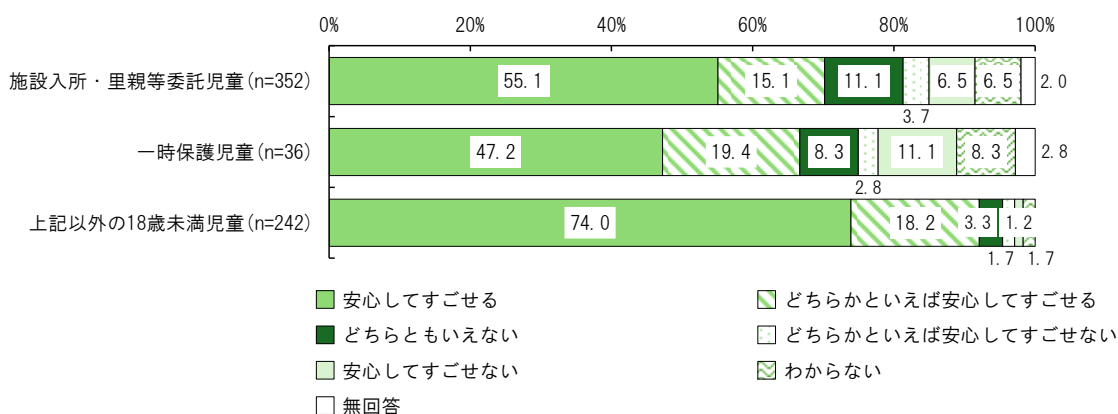
登校や勤務の様子では、一時保護児童は「ほとんど登校(出勤)して、めったに休むことはない」が59.4%で、他の児童と比べて15.0ポイント以上少なくなっています。

問11 いまの心と体の調子はどうですか。(1つ選択)



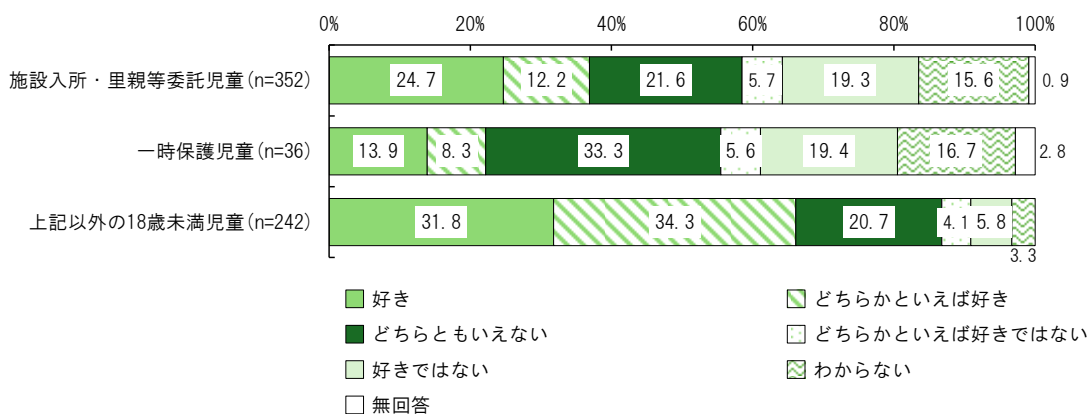
心と体の調子では、一時保護児童は「調子が良い」が22.2%で、他の児童と比べて27.2ポイント以上少なくなっています。

問12 いま生活している施設・里親家庭などでは、安心してすごせますか。(1つ選択)



いま生活している施設・里親家庭などでは、安心してすごせるかでは、18歳未満児童は「安心してすごせる」が74.0%で、他の児童と比べて18.9ポイント以上多くなっています。

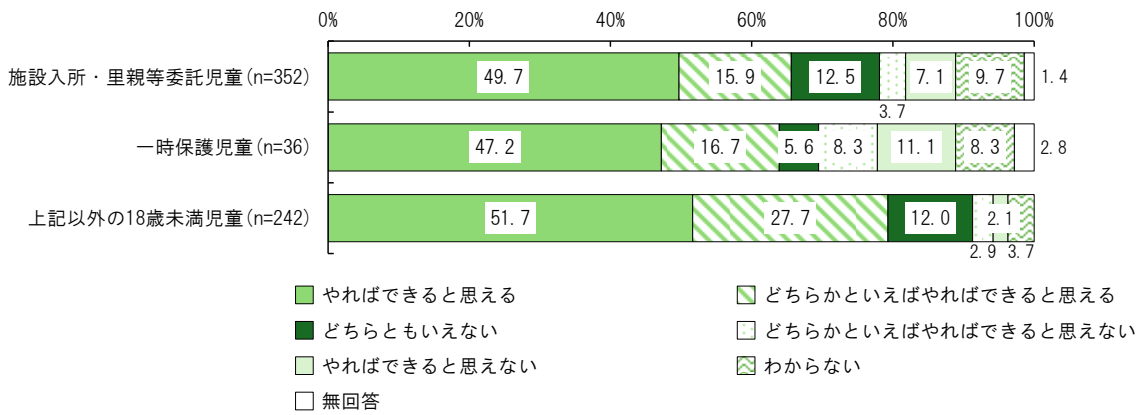
問14 自分について、「いまの自分のこと」は好きですか。(近いものを1つ選択)



自分について、「いまの自分のこと」は好きかでは、18歳未満児童は「どちらかといえば好き」が34.3%で、他の児童と比べて22.1ポイント以上多くなっています。

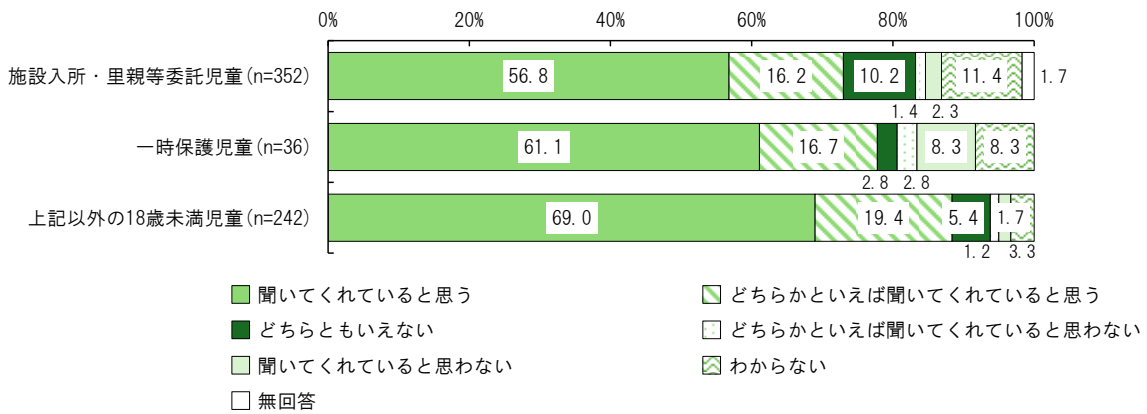
問15 自分について、「自分はやればできる」と思えますか。(近いものを1つ選択)

※勉強、スポーツ、美術・音楽など、どんなことでもよいです。



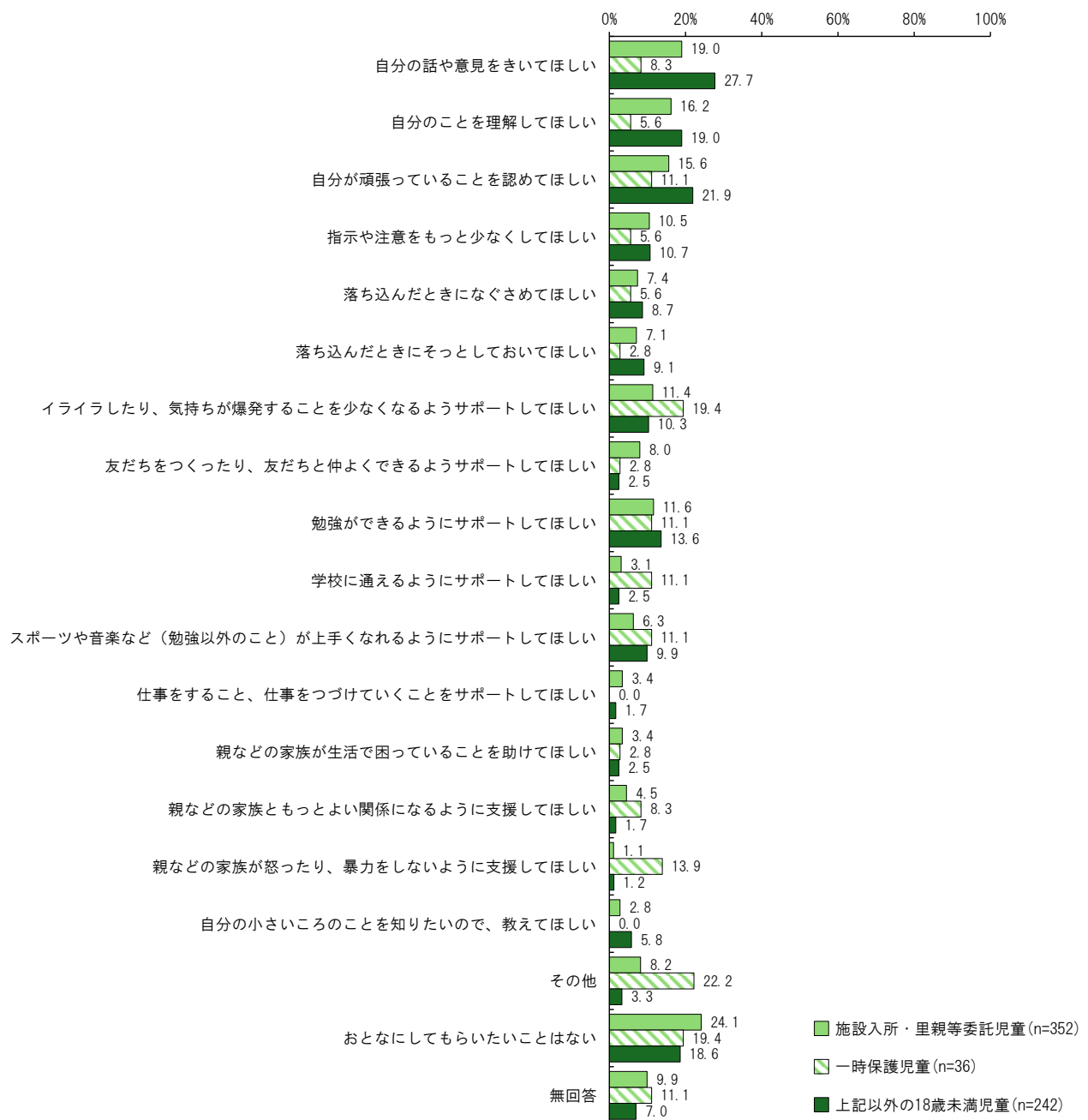
自分について、「自分はやればできる」と思えるかでは、18歳未満児童は「どちらかといえばやればできると思える」が27.7%で、他の児童と比べて11.0ポイント以上多くなっています。

問16 いま生活している施設や里親家庭で、おとなは、あなたの考えや思ったことを聞いてくれていると思いますか。(近いものを1つ選択)



いま生活している施設や里親家庭で、おとなは、あなたの考えや思ったことを聞いてくれていると思うかでは、18歳未満児童は「聞いてくれていると思う」が69.0%で、他の児童と比べて7.9ポイント以上多くなっています。

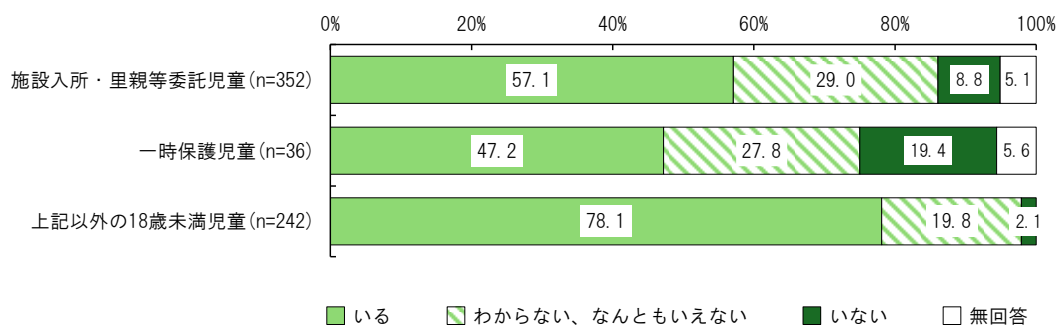
問30 施設の職員・里親などや、児童相談所などの子どもや家族をサポートするおとなにしてほしい対応やサポートについて教えてください。（あてはまるものを3つまで選択できます）



施設の職員・里親などや、児童相談所などの子どもや家族をサポートするおとなにしてほしい対応やサポートでは、一時保護児童は他の児童と比べて「自分の話や意見をきいてほしい」「自分のことを理解してほしい」が少なく、「イライラしたり、気持ちが爆発することを少なくなるようサポートしてほしい」「学校に通えるようにサポートしてほしい」「親などの家族が怒ったり、暴力をしないように支援してほしい」が多くなっています。

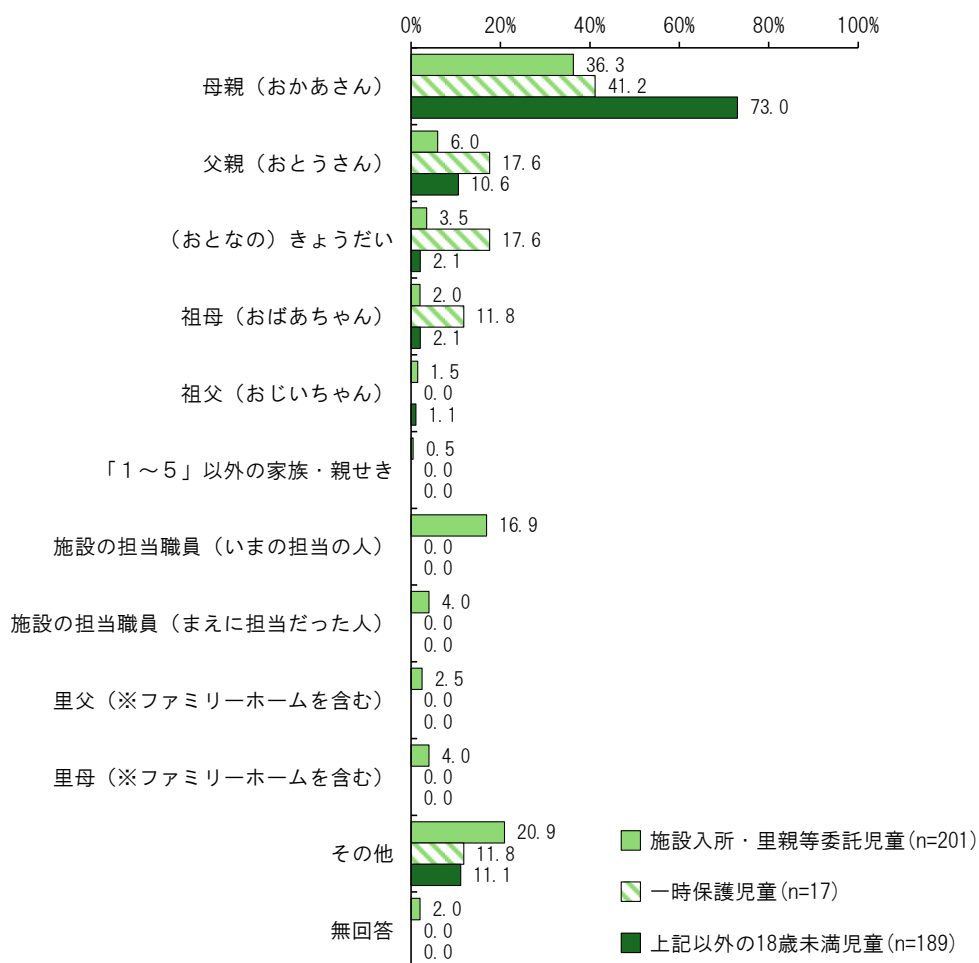
また、施設入所・里親等委託児童は「おとなにしてもらいたいことはない」が最も多く、18歳未満児童は「自分の話や意見をきいてほしい」が最も多くなっています。

問31 自分がおとなになってもずっと自分のことを見守り、困ったときに助けてもらえると思うおとなの人はいますか。(1つ選択)



おとなになっても自分のことをずっと見守ってくれると思うおとなの人はいるかでは、一時保護児童は「いない」が19.4%で、他の児童と比べて10.6ポイント以上多く、18歳未満児童は「いる」が78.1%で、他の児童と比べて21.0ポイント以上多くなっています。

問31で「1 いる」を選択した人にお聞きします。
問32 いちばんそう思う人について教えてください。(1つ選択)

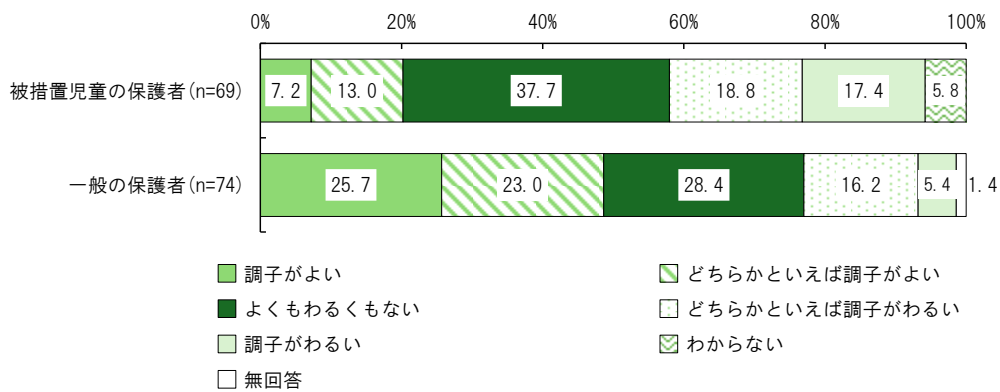


※「施設の担当職員 (いまの担当の人)」「施設の担当職員 (まえに担当だった人)」は18歳未満児童にはない選択肢

いちばんそう思う人では、18歳未満児童は「母親 (おかあさん)」が73.0%で、他の児童と比べて31.8ポイント以上多くなっています。

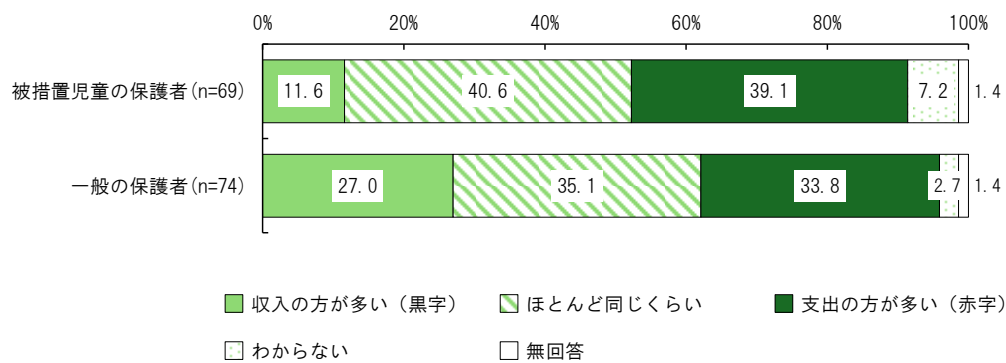
【2】保護者

問7 いまの心と体の調子として、あてはまるものを選んでください。(1つ選択)



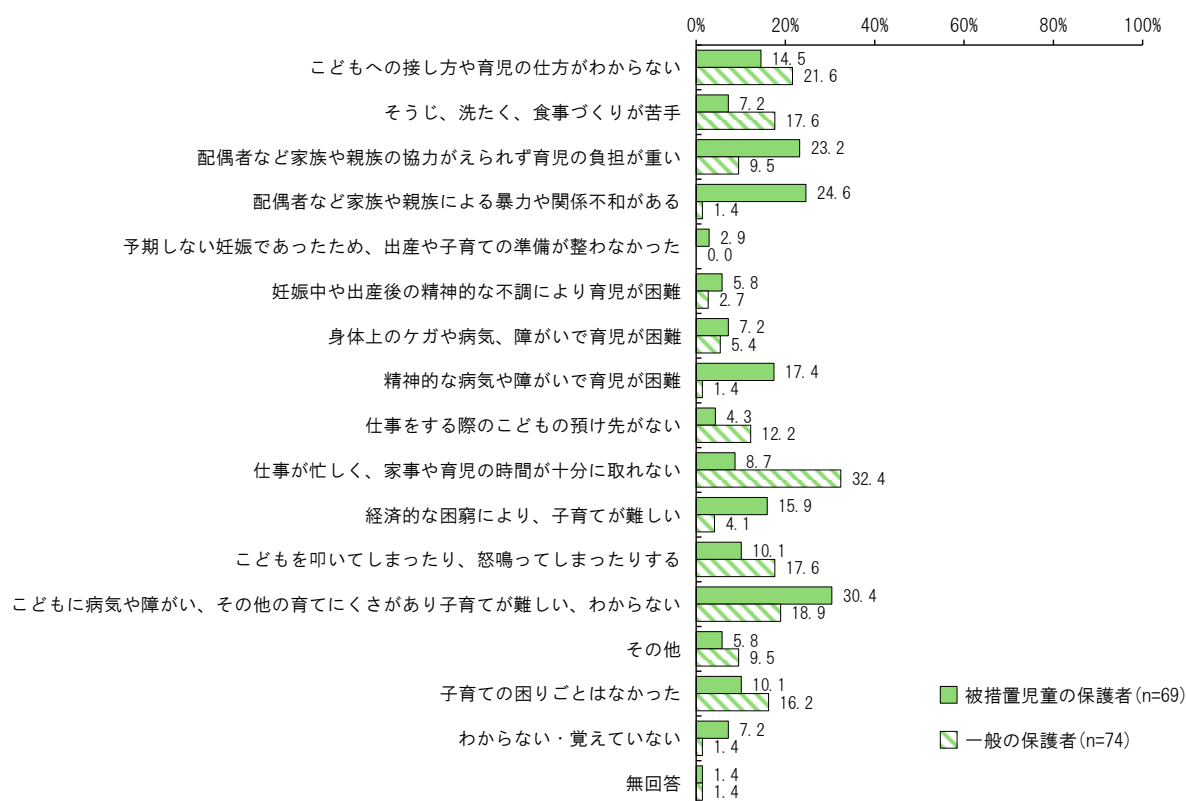
心と体の調子では、一般の保護者は「調子がよい」が25.7%で、被措置児童の保護者と比べて18.5ポイント多くなっています。

問8 現在、月々の収入（給料、年金など）と支出（生活費、借入金の返済など）はどちらが多いと感じますか。(1つ選択)



収入と支出はどちらが多いと感じるかでは、一般の保護者は「収入の方が多い(黒字)」が27.0%で、被措置児童の保護者と比べて15.4ポイント多くなっています。

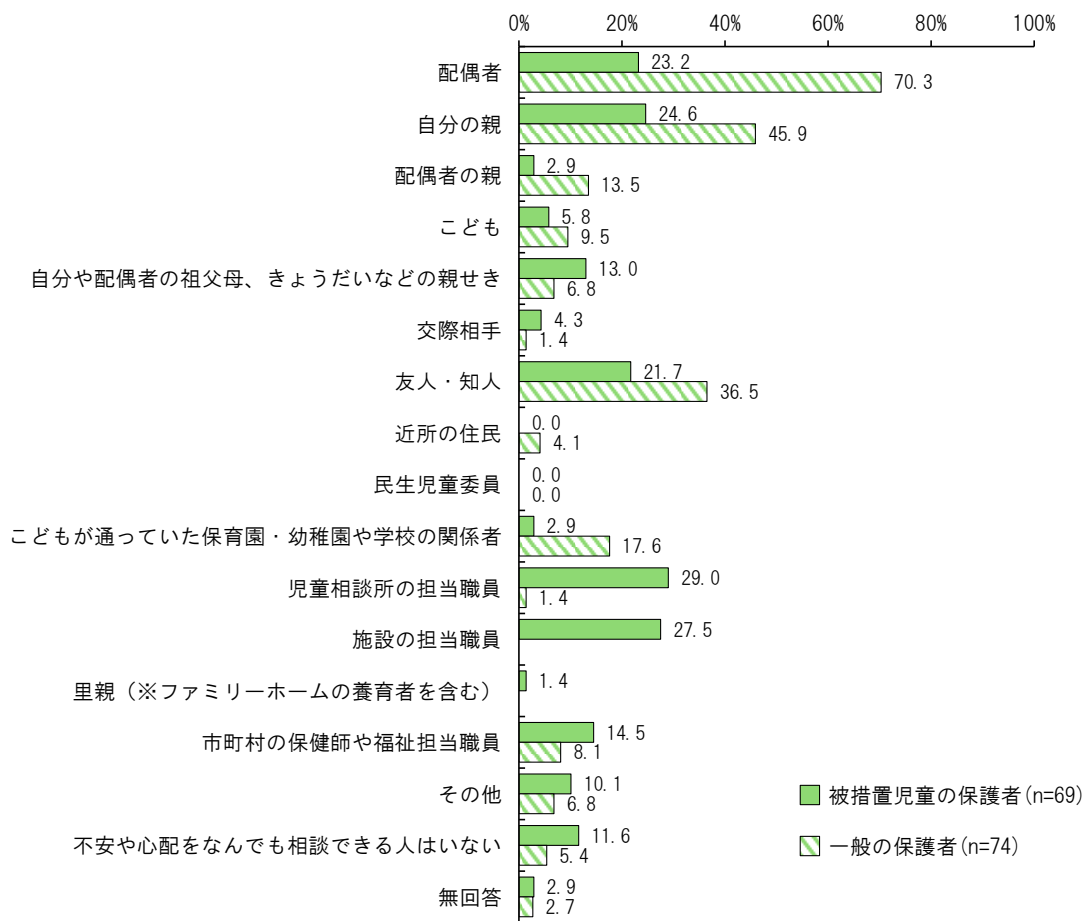
問16 これまでご自分や配偶者が経験した妊娠・出産を含む子育ての困りごとについて教えてください。(あてはまる項目を3つまで選択できます)



これまでの子育ての困りごとについては、被措置児童の保護者は「こどもに病気や障がい、その他の育てにくさがあり子育てが難しい、わからない」が最も多く、一般の保護者は「仕事が忙しく、家事や育児の時間が十分に取れない」が最も多くなっています。

また、被措置児童の保護者は「配偶者などの家族や親族の協力がえられず育児の負担が重い」「配偶者などの家族や親族による暴力や関係不和がある」「精神的な病気や障がいにより育児が困難」も多くなっています。

問23 いまの生活のなかで、不安や心配をなんでも相談できる人がいれば、具体的に教えてください。（あてはまる項目を3つまで選択できます）

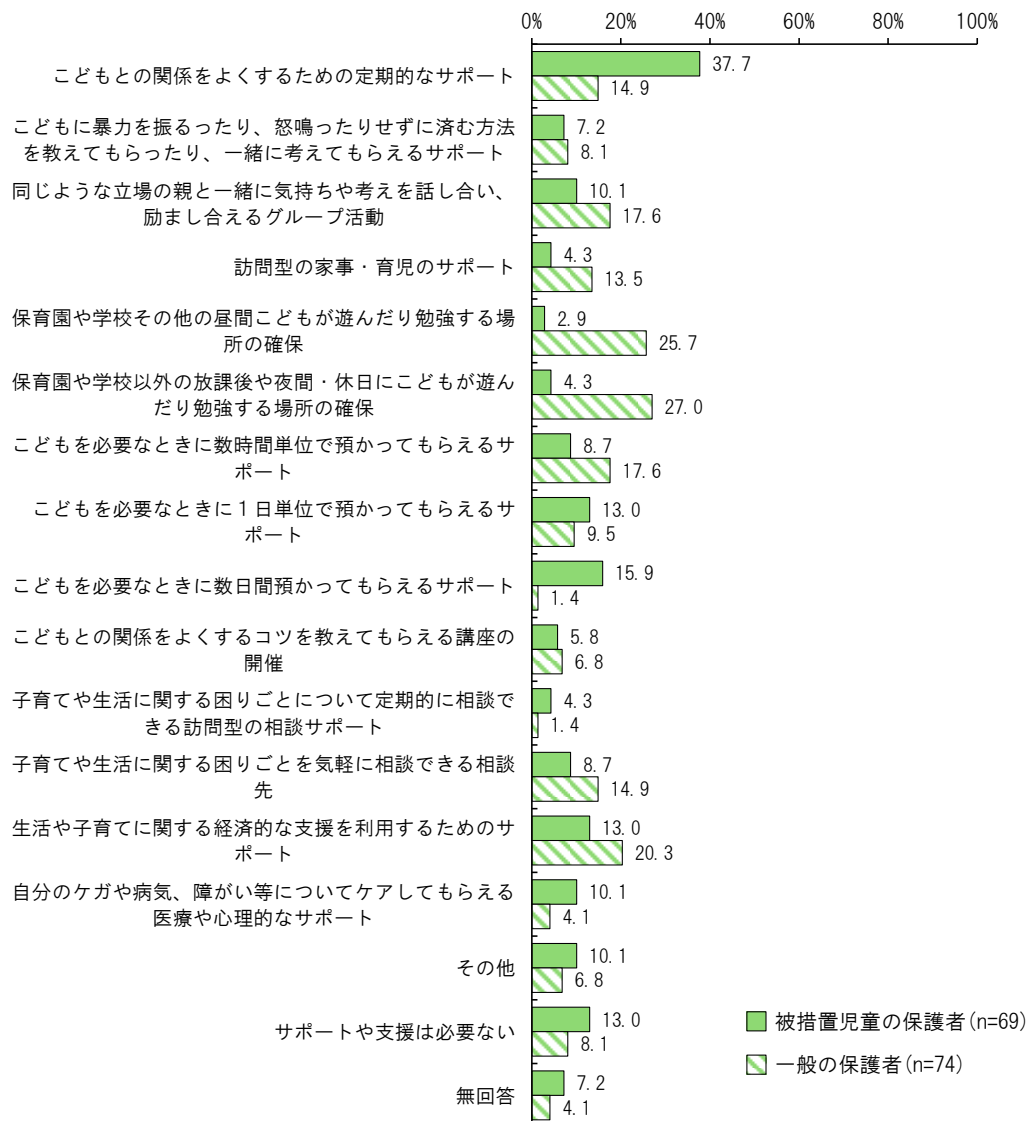


※「施設の担当職員」「里親（※ファミリーホームの養育者を含む）」は被措置児童の保護者のみの選択肢

不安や心配をなんでも相談できる人では、被措置児童の保護者は「児童相談所の担当職員」が最も多く、一般の保護者は「配偶者」が最も多くなっています。

また、被措置児童の保護者は「配偶者」「自分の親」が一般の保護者と比べて20ポイント以上少なく、問16の配偶者など家族や親族関係の困りごとと関係していると考えられます。

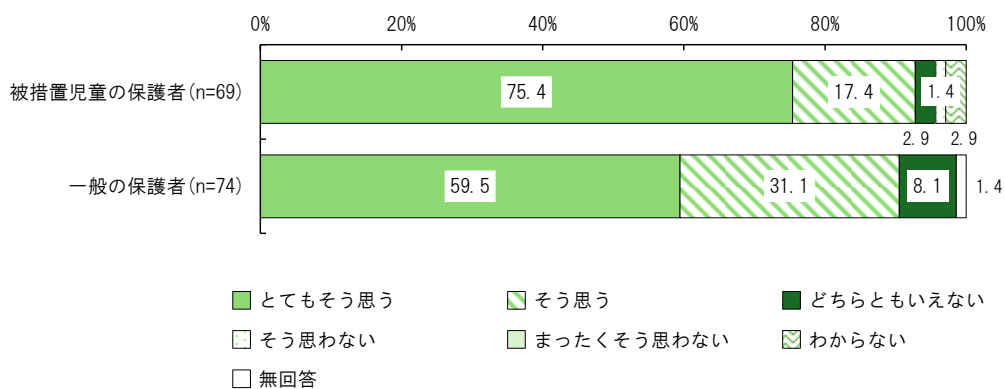
問24 市町村、児童相談所、施設・里親等、その他の関係機関にしてもらいたいサポートや支援について教えてください。(あてはまる項目を3つまで選択できます)



市町村、児童相談所、施設・里親等、その他の関係機関にしてもらいたいサポートや支援についてでは、被措置児童の保護者は「こどもとの関係をよくするための定期的なサポート」が最も多く、「こどもを必要ときに数日間預かってもらえるサポート」も一般の保護者と比べて14.5ポイント多くなっています。

一方で、一般の保護者は「保育園や学校以外の放課後や夜間・休日にこどもが遊んだり勉強する場所の確保」「保育園や学校その他の昼間にこどもが遊んだり勉強する場所の確保」が多くなっています。

問25 お子さんがおとなになってもずっと見守り、困ったときに助けてあげたいと思いますか。
(近い項目を1つ選択)



お子さんがおとなになってもずっと見守り、困ったときに助けてあげたいと思うかでは、被措置児童の保護者は「とてもそう思う」が75.4%で、一般の保護者と比べて15.9ポイント多くなっています。